

## 平成22年2月期 第1四半期決算短信

平成21年6月19日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 サンワドー

コード番号 7430 URL <http://www.sanwado.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 勝弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 葛西 昭蔵

TEL 017-782-3200

四半期報告書提出予定日 平成21年7月3日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年2月期第1四半期の連結業績(平成21年2月21日～平成21年5月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第1四半期	7,042	—	60	—	36	—	△22	—
21年2月期第1四半期	7,051	△2.1	41	56.1	28	218.1	19	730.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第1四半期	△4.32	—
21年2月期第1四半期	3.67	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年2月期第1四半期	18,560	4,233	22.8	801.78
21年2月期	18,000	4,244	23.6	804.00

(参考) 自己資本 22年2月期第1四半期 4,233百万円 21年2月期 4,244百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
22年2月期	—	—	—	—	—
22年2月期 (予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年2月期の連結業績予想(平成21年2月21日～平成22年2月20日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	14,440	△0.7	190	94.7	170	127.6	10	—	1.89
通期	28,650	△0.5	420	126.3	330	200.9	100	—	18.94

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年2月期第1四半期	5,280,000株	21年2月期	5,280,000株
② 期末自己株式数	22年2月期第1四半期	359株	21年2月期	359株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年2月期第1四半期	5,279,641株	21年2月期第1四半期	5,279,700株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年4月9日発表の連結業績予想は、修正していません。上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであるため、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。  
なお、業績予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成21年2月21日～平成21年5月20日）につきましては、昨年後半来の景気後退から1～3月期のGDPが、年率15.2%減と戦後最大の減少率となるなど実態経済の減速が続いております。個人消費の生活防衛傾向も引続き強く、経営環境の厳しさが継続しております。

このような環境の中、お買得商品の品揃えを充実し、「家計応援」ロープライス戦略を展開しました。特にお客様にアピールするための商品3,000品目を選定し、重点販売商品として位置づけました。一方、販売コストの削減、人時生産性の向上及び一般管理費の圧縮に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、食品部門が好調に推移し、前年同四半期に比べて14.9%増加し、カー・レジャー用品が春先のタイヤ販売、E T C特需に支えられて同じく2.0%増加しました。反面、リビング、ペット&グリーン、その他が前年同四半期を下回り、全体として7,042百万円（前年同四半期比0.1%減）となりました。

営業利益は60百万円（前年同四半期比46.8%増）、経常利益は36百万円（前年同四半期比31.6%増）の増益となりました。これは、ロープライス戦略の展開により売上総利益は前年同四半期を下回りましたが、人時生産性の向上による人件費の節減と広告宣伝費を見直しするなど、販売費及び一般管理費を削減したことによります。たな卸資産の評価に当たって、収益性の低下が明らかなものについて正味売却価額で見積り、簿価切下げを行い、たな卸資産評価損額93百万円を特別損失として計上したため、四半期は22百万円の純損失（前年同四半期は19百万円の純利益）となりました。

（注）前年同期比増減率及び前年同期金額は参考として記載しております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①財政状態の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状況は、総資産が18,560百万円となり、前連結会計年度末比559百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産53百万円の減少がありましたが、現金及び預金309百万円、受取手形及び売掛金184百万円、投資その他の資産41百万円及び繰延税金資産（流動）58百万円等の増加によるものであります。

負債は14,327百万円となり、前連結会計年度末比571百万円の増加となりました。これは主に、長・短期借入金の純減356百万円の減少がありましたが、支払手形及び買掛金731百万円、社債90百万円及び賞与引当金29百万円等の増加によるものであります。

純資産は4,233百万円となり、前連結会計年度末比11百万円の減少となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金63百万円の増加がありましたが、配当金の支払52百万円及び四半期純損失22百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は22.8%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、632百万円となりました。

これは主に、売上債権の増加184百万円、たな卸資産の増加66百万円ありましたが、仕入債務の増加732百万円、たな卸資産評価損93百万円、減価償却費47百万円等によるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は、5百万円となりました。

これは主に、投資有価証券の取得による支出24百万円、有形固定資産の取得による支出3百万円がありましたが、敷金及び保証金の支出・収入の純収入増39百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は330百万円となりました。

これは主に、社債の発行・償還による純増80百万円ありましたが、長・短期借入金の純減356百万円、配当金の支払50百万円によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当該四半期における業績は概ね当初計画どおりに推移しており、平成21年4月9日付決算短信の第2四半期連結累計期間並びに通期の業績予想に変更はありません。

※ 上記予想は、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

### 4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・簡便な会計処理

重要性が乏しいため記載を省略しております。

・四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産のうち、従来、フランチャイズ家電商品は、移動平均法による低価法、ブランドショップ専門店等の商品は、個別法による原価法、それ以外の商品は主として売価還元法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分）が適用されたことに伴い、フランチャイズ家電商品は、移動平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）、ブランドショップ専門店等の商品は、個別法による原価法（収益性の低下にもとづく簿価切下げの方法）、それ以外の商品は主として売価還元法による低価法により算定しております。なお、期首在庫に含まれる変更差額(93,842千円)は特別損失に計上しております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間の売上総利益、営業利益及び経常利益が13,989千円増加し、税金等調整前四半期純損失は、79,852千円増加しております。

## ③リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

なお、リース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	617,137	307,352
受取手形及び売掛金	479,039	295,029
商品及び製品	4,775,959	4,803,247
繰延税金資産	109,272	51,139
その他	187,527	140,139
貸倒引当金	△1,459	△992
流動資産合計	6,167,475	5,595,913
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,415,773	2,457,989
土地	5,454,000	5,462,490
その他(純額)	33,908	36,569
有形固定資産合計	7,903,683	7,957,049
無形固定資産	22,401	22,439
投資その他の資産		
投資有価証券	610,839	492,334
敷金及び保証金	3,373,827	3,413,255
繰延税金資産	63,627	92,210
その他	430,317	439,341
貸倒引当金	△11,840	△11,821
投資その他の資産合計	4,466,772	4,425,320
固定資産合計	12,392,857	12,404,809
資産合計	18,560,332	18,000,723
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,589,030	2,857,183
短期借入金	1,050,000	2,040,000
1年内返済予定の長期借入金	2,876,656	1,339,956
1年内償還予定の社債	1,060,000	1,090,000
未払法人税等	16,874	1,200
賞与引当金	58,580	29,290
役員賞与引当金	3,550	—
ポイント引当金	52,815	50,786
その他	571,063	515,846
流動負債合計	9,278,569	7,924,262

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月20日)
<b>固定負債</b>		
社債	1,720,000	1,600,000
長期借入金	3,082,235	3,985,149
退職給付引当金	75,938	70,058
役員退職慰労引当金	69,730	70,980
その他	100,753	105,443
<b>固定負債合計</b>	<b>5,048,656</b>	<b>5,831,631</b>
<b>負債合計</b>	<b>14,327,226</b>	<b>13,755,893</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	704,025	704,025
資本剰余金	747,805	747,805
利益剰余金	2,776,538	2,852,157
自己株式	△163	△163
<b>株主資本合計</b>	<b>4,228,204</b>	<b>4,303,824</b>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,901	△58,994
評価・換算差額等合計	4,901	△58,994
<b>純資産合計</b>	<b>4,233,106</b>	<b>4,244,829</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>18,560,332</b>	<b>18,000,723</b>

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年5月20日)
売上高	7,042,438
売上原価	5,530,205
売上総利益	1,512,232
販売費及び一般管理費	
給料及び手当	551,867
広告宣伝費	100,594
不動産賃借料	255,042
賞与引当金繰入額	29,290
役員賞与引当金繰入額	3,550
ポイント引当金繰入額	52,815
退職給付費用	5,879
その他	452,762
販売費及び一般管理費合計	1,451,801
営業利益	60,431
営業外収益	
受取利息	3,335
受取配当金	217
不動産賃貸料	9,397
その他	17,831
営業外収益合計	30,782
営業外費用	
支払利息	40,083
社債発行費償却	9,039
支払保証料	2,510
その他	2,704
営業外費用合計	54,338
経常利益	36,875
特別損失	
たな卸資産評価損	93,842
減損損失	8,489
その他	380
特別損失合計	102,713
税金等調整前四半期純損失(△)	△65,837
法人税、住民税及び事業税	17,129
法人税等調整額	△60,144
法人税等合計	△43,014
四半期純損失(△)	△22,823



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年5月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△65,837
減価償却費	47,987
減損損失	8,489
たな卸資産評価損	93,842
売上債権の増減額 (△は増加)	△184,057
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△66,554
仕入債務の増減額 (△は減少)	732,359
その他	115,116
小計	681,345
利息及び配当金の受取額	3,714
利息の支払額	△41,261
保険金の受取額	6
法人税等の支払額	△11,164
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>632,640</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△3,339
投資有価証券の取得による支出	△24,176
敷金及び保証金の差入による支出	△26,856
敷金及び保証金の回収による収入	66,283
その他	△6,460
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>5,451</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	50,000
短期借入金の返済による支出	△1,040,000
長期借入れによる収入	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△366,214
社債の発行による収入	490,960
社債の償還による支出	△410,000
配当金の支払額	△50,032
その他	△4,957
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△330,243</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,238
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	306,610
現金及び現金同等物の期首残高	273,494
現金及び現金同等物の四半期末残高	580,105

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間（自平成21年2月21日 至平成21年5月20日）

小売業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計額、営業利益及び全セグメントの資産金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間（自平成21年2月21日 至平成21年5月20日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第1四半期連結累計期間（自平成21年2月21日 至平成21年5月20日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成20年2月21日～5月20日)

科目	前年同四半期 (平成21年2月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	7,051,298
II 売上原価	5,457,254
売上総利益	1,594,043
III 販売費及び一般管理費	1,552,868
営業利益	41,175
IV 営業外収益	34,765
V 営業外費用	47,921
経常利益	28,019
VI 特別利益	11,254
VII 特別損失	1,056
税金等調整前四半期純利益	38,217
税金費用	18,851
四半期純利益	19,366

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間 (平成20年2月21日～5月20日)

	前年同四半期 (平成21年2月期 第1四半期)
区分	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	38,217
減価償却費	54,841
売上債権の増加額	△76,553
たな卸資産の増減額 (増加: △)	△366,127
仕入債務の増減額 (減少: △)	721,413
その他	53,147
小 計	424,938
法人税等の支払額	△60,704
その他	△40,360
営業活動によるキャッシュ・フロー	323,873
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△15,813
有形固定資産の売却による収入	44,828
投資有価証券の取得による支出	△2,005
投資有価証券の売却による収入	150
保証金・敷金の差入による支出	△26,491
保証金・敷金の回収による収入	25,984
その他	△2,423
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,229
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	810,000
短期借入金の返済による支出	△770,000
長期借入れによる収入	730,000
長期借入金の返済による支出	△284,645
社債の発行による収入	—
社債の償還による支出	△660,000
配当金の支払額	△50,598
その他	△7,662
財務活動によるキャッシュ・フロー	△232,906
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	—
<b>V 現金及び現金同等物の増加額</b>	115,195
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	298,551
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	413,747

（3）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年2月21日 至平成20年5月20日）

小売業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計額、営業利益及び全セグメントの資産金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年2月21日 至平成20年5月20日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年2月21日 至平成20年5月20日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

## 6. その他の情報

商品別売上状況

(単位：千円、%)

区 分		前年同四半期 (平成21年2月期 第1四半期)		当四半期 (平成22年2月期 第1四半期)		前 年 同期比	(参考) 前期 (平成21年2月期)	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
小 売	リビング	1,688,953	24.0	1,667,931	23.7	98.8	7,280,831	25.3
	ペット&グリーン	1,276,129	18.1	1,247,245	17.7	97.7	4,493,940	15.6
	カー・レジャー	1,155,213	16.4	1,178,399	16.7	102.0	4,211,350	14.6
	食 品	1,106,565	15.7	1,271,707	18.1	114.9	4,976,549	17.3
	D I Y	584,591	8.3	536,336	7.6	91.7	2,423,919	8.4
	家 電	509,943	7.2	478,022	6.8	93.7	2,376,621	8.3
	ブ ラ ン ド	423,179	6.0	365,940	5.2	86.5	1,826,506	6.3
	そ の 他	191,272	2.7	180,800	2.6	94.5	757,355	2.7
小売計		6,935,848	98.4	6,926,383	98.4	99.9	28,347,074	98.5
卸売		115,449	1.6	116,054	1.6	100.5	440,242	1.5
合計		7,051,298	100.0	7,042,438	100.0	99.9	28,787,316	100.0

(注) 1. 数量については取扱商品が多岐にわたり数量表示が困難なため記載を省略いたしました。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 小売部門の商品別の各構成内容は、次のとおりであります。

(1) リビング

(日用雑貨、季節・催事用品、家庭用品、衣料・服飾、文具、インテリア、シューズ、玩具、CD、100円ショップ、たばこ)

(2) ペット&グリーン

(園芸用品、ペット用品)

(3) カー・レジャー用品

(カー用品、釣り用品、スポーツ・レジャー用品、自転車)

(4) 食品

(食品、業務スーパー、酒)

(5) D I Y

(大工用品、エクステリア用品、リフォーム)

(6) 家電

(7) ブランド

(8) その他